

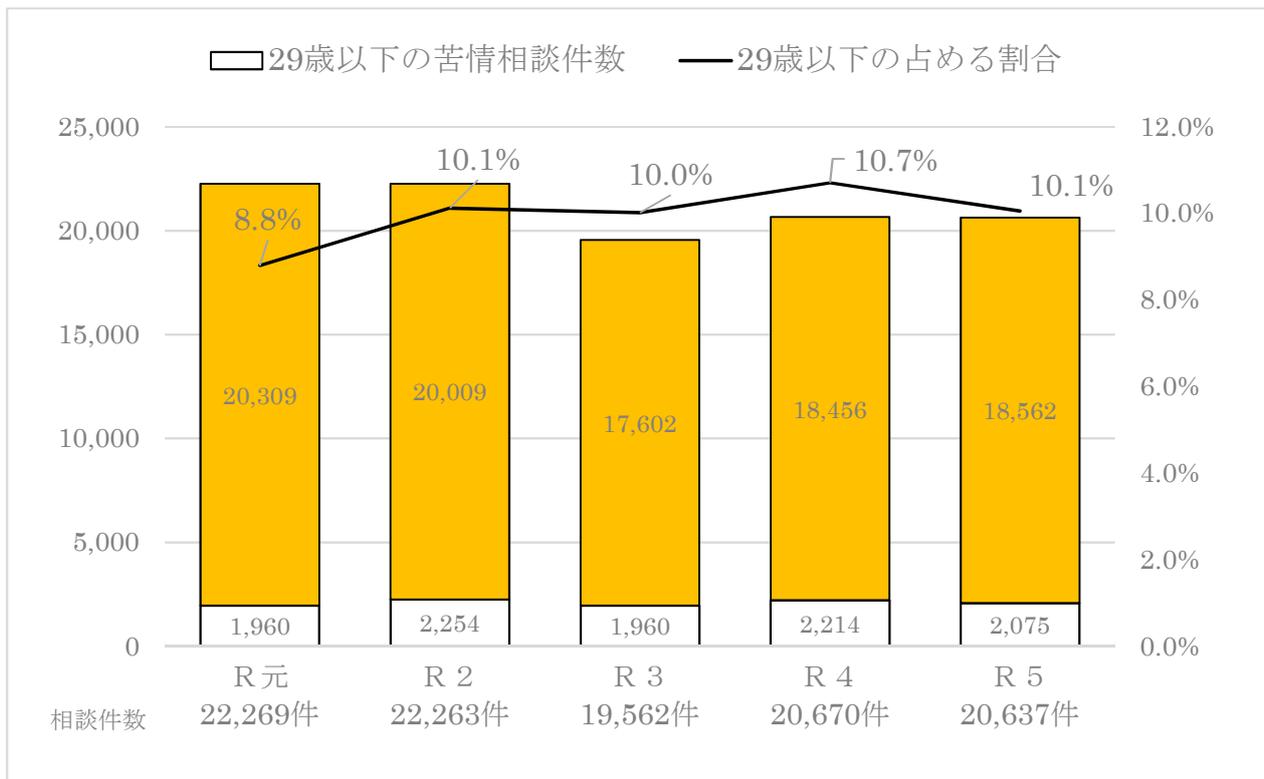
【別紙 資料】

茨城県内における若者（29歳以下）の苦情相談状況

1 県内の消費生活相談窓口における苦情相談件数（契約当事者）

区分		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
全年代	合計	22,269		22,263		19,562		20,670		20,637	
若者	20歳未満	491	2.2%	587	2.6%	435	2.2%	503	2.4%	431	2.1%
	20歳代	1,469	6.6%	1,667	7.5%	1,525	7.8%	1,711	8.3%	1,644	8.0%
	合計	1,960	8.8%	2,254	10.1%	1,960	10.0%	2,214	10.7%	2,075	10.1%

※ 割合は小数点第二位を四捨五入して計算。



※苦情相談件数は、県及び44市町村において受け付けた相談件数から、問い合わせ及び要望を除いた件数。

2 若者（29歳以下）の苦情相談に係る主な商品とサービスの相談件数（令和5年度）

順位	商品・サービス名	件数	相談内容
1	商品一般	131	商品を特定できない不審な電話、架空請求メール等
2	他の内職・副業	124	アフィリエイト内職、転売ビジネス等に関するトラブル
3	エステティックサービス	118	美顔・痩身・脱毛エステ等に関するトラブル
4	インターネットゲーム	113	オンラインゲーム、ネットカジノ等に関するトラブル
5	フリーローン・サラ金	98	多重債務やヤミ金融に関するトラブル等
6	四輪自動車	85	購入した中古車の不具合、解約料等のトラブル
7	不動産貸借	82	アパートの解約料、室内クリーニング費用等に関するトラブル
8	役務その他サービス	64	インターネット検索で見つけたロードサービス相談、サポート詐欺等
9	異性交遊関連サービス	57	テレクラ、ファッションマッサージ、街コン等に関するトラブル
10	医療サービス	39	医療脱毛、美容整形等に関するトラブル

※ 表の数値はPIO-NET（全国消費生活情報ネットワーク・システム。県及び44市町村に設置）に登録された令和6年12月19日現在のデータを基に集計したもの。